

## けやき大通り再生検討委員会 設立趣旨

けやき大通りは、JR 和歌山駅から和歌山城方面に向かう道路で、沿道には商店、ビルが建ち並び、車だけでなく人や自転車の交通も多く、和歌山を代表するメインストリートとなっている。

しかし、三木町交差点は県内でも有数の交通事故発生地点となっており、また歩道においても安全で快適な歩行空間・自転車走行空間が確保されていないなど多くの問題を抱えている。その一方で、道路空間を利用したイベントが開催されるなど、快適な歩行空間のみならず、けやき大通を中心とした市街地の活性化への要求が高まっている。

本委員会は、けやき大通りが抱えるこれらの課題や要求を踏まえ、和歌山市の玄関口としてふさわしい道路空間の創造や、シンボルロードとしての魅力の向上を図り、にぎわいのあるけやき大通りを再生するために、今後のけやき大通りのあり方について検討し、提言することを目的に設立するものである。